



東京生糸商會申合規則

草案乙号



114
A1071



東京生糸商會營業部申合規則

今般生糸商會ヲ設立スルニ付其營業
上緊要ノ事項ニ於テ總員ノ確守スル
キ規程ノ議定シタル條々左ノ如シ

第一欸

賣買ノ事

第一條 生糸ノ賣捌ヲ要スル人其見本ヲ
本商會ノ本店ハ差出シタル片ハ其品銘
及ヒ箇數ヲ取引場ニ揭示ス又支店ハ差
出シタル片ハ同シク取引場ニ記載シタ
ル上之ヲ本店ニ報知ス然ル片ハ本店ニ
於テ之ヲ揭示シ以テ本支店ニ於テ
買人ノ便ニ供スベシ

大正十一年四月
隈候齋郵寄贈

第二條 本店ハ前條ノ如ク本支店ノ地ニ
アル賣系ノ品銘及ヒ箱數ヲ取引場ニ掲
示シ置キ又時々之ヲ細記シテ各支店ニ
報道スベシ

第三條 第一條ノ如ク揭示シタル際ニ買
人アル片ハ直チニ賣人ニ告ケ以テ其所
要ニ應ズル生糸ヲ取揃ハサセ又買人ハ
ハ其代金ノ高ヲ差出ラサセ検査役ヲシ
テ品格ヲ検査セシメ檢印濟ノ上其受渡
ヲ為サシムベシ

第四條 第三條ノ如ク買人アル片ニ當リ
賣系ハ他ノ店ニアル旨記載アル片ハ買
人ノ望ニ任セ手付金ヲ受取タル上其旨

ヲ該店ニ通知スベシ然ル片ハ該店ニ於
テ賣人ニ告ケ其所要ノ生糸ヲ差出タサ
セ検査濟ノ上第五款ノ條々ニ準シ荷為
換ヲ取組ミ以テ之ヲ買人アル店迄運搬
スベシ

但手付金ノ額ハ所要スル生糸代價ノ
一割ヨリ少カラス二割ヨリ多カラザ
ル高タルベシ

第五條 生糸受渡濟ノ上ハ揭示ヲ止ム故
ニ支店ニ於テ受渡ヲ了リタル時ハ其旨
ヲ本店ニ報告スベシ

第二款

製糸注文取次ノ事

第一條 製糸注文ヲ要スル人アルハ其
約定書並ニ手付金ヲ受取タル上其旨ヲ
該所要ノ生糸ヲ製出スル地方ノ支店ニ
通知シ製糸人ヲシテ之ニ應セシムベシ
但手付金ノ額ハ生糸代價ノ一割ヨリ
少カラズ二割ヨリ多カラサル高タル
ベシ

第二條 注文ノ生糸製出ノ上ハ製糸人ヨ
リ之ヲ其地方アル支店ニ差出スベシ
然ルハ該支店ニ於テ検査済ノ上第五
款ノ條々ニ準シ荷為換ヲ以テ之ヲ注文
ノ取次ヲ為シタル店マテ運搬スベシ而
シテ着荷ノ上其取引ヲ為サシムベシ

第三條 海外ヨリ製糸ヲ注文スル旨其國
ハ荷為換ヲ取組ム商社内外國人ノ商社共ヲ經テ報ル
來ルハ其商社ヨリ約定書ヲ請取タル
上支店ニ通知シテ製糸人ヲシテ之ニ應
セシメ而シテ製出ノ上之ヲ該商社ヲシ
テ運搬スル等ノ手續ハ第二條ノ如クナル
ベシ
但追テ本商會ノ支店ヲ海外ニ設置シ
タル上ハ製糸注文取次及ヒ直輸出等
ノ業ヲ其店ニ於テ取扱フベシ
第三款

資本金貸付ノ事

第一條 製糸ノ注文ヲ取次グ時ニ當リ製

系人若シ資本金乏シキノ故ヲ以テ之
應シ難キ事情アルニ於テハ篤ト之ヲ探
知シタル上定式ノ借用證書ヲ差入レシ
メテ之ヲ貸シ以テ其請負ヲ為サシム而
シテ其償却方ハ製出シタル生糸代金ノ
内ヲ以テ之ヲ辨セシムベシ
但此借用證書ニハ本商會ノ株主中ニ
テ二名以上ノ保証ヲ要スベシ
第二條 製糸人若シ資本金ニ乏シク已ム
ヲ得ス業ヲ怠ル者アル片ハ篤ト其事實
ヲ探知シタル上定式ノ借用證書ヲ差入
レシメテ之ヲ貸シ以テ營業ヲサシムル
トアルベシ

但保証人並ニ償却方等ハ第一條ノ如
クナルベシ
第三條 第二條ノ貸付金期限ハ六ヶ月間
トス尤モ都合ニ因リ期限内タリ此之ヲ
返辦スルトテ得ベシ若シ期限ヲ乞フ者
アル片ハ頭取^{支取人}兼協議ノ上更ニ証書ノ
書替ヲ為サシムベシ
但期延ハ三ヶ月ヲ過グベカラス
第四條 第二條ノ貸付金ヲ借用シテ製出
シタル生糸ハ悉皆本商會ノ検査ヲ受ケ
賣捌ヲ為スベキモノトス
第五條 貸付金ノ利子ハ時々之ヲ定ムベ
シ

但年 ヨリ少カラズ ヨリ多カ
ラザル 割合タルベシ

第四款

生糸賣捌引受ケ内金貸付ノ事

第一條 生糸ヲ本高會ニ預ケ置キ其賣捌
ヲ委托シテ内金借用ヲ請求スル人アル
片ハ其生糸ヲ検査シタル上之ヲ預リテ
其代價ノ 割ヨリ多カラザル金高ヲ貸
シ與フベシ

但此時ニ當ニハ本高會ノ株主二名以
上ノ連署シタル定式ノ証書ヲ差入レ
シムベシ

第二條 此貸金ノ利子ハ年 割ニシテ六

ケ月間ヲ期限ト為スベシ而シテ六ケ月
間以内ニ賣捌ヲ了リタル片ハ其當日マ
テ日分ヲ以テ之ヲ收受スベシ又六ケ月
ヲ過ルモ賣捌ヲ為シ得ザル片ハ利子ノ
半額ヲ減スベシ

第三條 第一條ノ如ク本高會ニ於テ賣捌
ヲ引受ケタル片ハ之ヲ取引場ニ揭示シ
又ハ問屋ニ告示シテ買人ヲ索メ將々時
宜ニ由リテハ外國ハ直輸出ヲ為スベシ
第四條 引受ノ生糸賣捌濟ノ上ハ前貸金
元利諸雜費及ヒ手数料等ヲ引去リタル
上其餘額ヲ賣人ニ交付スベシ

第五條 第一條ノ如ク賣捌ヲ引受ケテ生

系ヲ預ルハ本店ニ於テ之ヲ為スベシ
故ニ支店ニ於テ之ヲ望ム人アルハ其
生系ヲ検査シタル上荷為換ヲ以テ之ヲ
本店マデ運搬スベシ

第六條 賣捌ヲ引受ケテ預リタル生系ハ
之ヲ本商會ニ於テ保護スベシ其藏鋪料
ハ一日ニ付其代價ノ タルベシ
但賣捌濟ノ上之ヲ收受スベシ

第五款

生系抵當貸付ノ事

第一條 生系ヲ抵當トシテ資本金ノ貸付
ヲ請求スル者アルハ其品格ヲ検査シ
タル上定式ノ借用証書ヲ差入レシメテ

其直段ノ 割ヨリ多カラサル金額ヲ貸
付スベシ

但此証書ニハ本商會ノ株主中ヨリ二
名以上ノ保証人ヲ要スベシ

第二條 生系抵當ノ貸付金ハ借人ノ都合
ニ因リ其元利ヲ返濟シテ該抵當生系ノ
請戻ヲ望ムハ手數料ヲ收受シタル上
何時ニテモ之ヲ差戻スベシ

但手數料ノ額ハ

第三條 第一條ノ如ク抵當ヲ預リタル際
ニ買人アルハ其旨ヲ持主ニ告ケテ之
ヲ賣拂ハセ其代金ノ内ヲ以テ貸金ノ元
利ヲ償却セシムベシ

第四條 生糸抵當ノ貸付期限ハ 月間

タルトシ 第五條 生糸抵當貸付ノ利子ハ時々之ヲ 掲スベシ

但年 ヲリ少カラズ ヲリ多カ
ラサル 割合タルトシ

第六款

荷為替ノ事

第一條 本商會ニ於テ貸渡スベキ荷為替
ノ金額ハ其運搬スル生糸代價ノ十分ノ
九ヨリ多カラザル高タルベシ而シテ其
取組ヲ為ス時ニ當テハ身元確實ナル引
請人ノ連印シタル定式ノ荷為替金証書

ヲ荷主ヨリ差入レシムベシ

第二條 荷請人若シ約定ノ期日ニ至リ荷

為換ニ引換エテキ金高ヲ差出サバハ片

ハ本商會ニ於テハ預リタル生糸ヲ適宜

ニ賣拂ヒ其代金ヲ以テ証書ノ金額及ビ

期日後ノ利子等ヲ引去ルベシ若シ其代

金ニテモ不足ヲ生スル月ハ荷主又ハ引

請人ヨリ之ヲ辨償セシムベシ

第三條 荷為換金ノ打歩荷物運搬ノ諸費

及ビ危険請合料等ハ荷為替取組ノ際ニ

荷主ヨリ收受スベシ

但運搬ノ諸費及ビ危険受合等ハ其依
托スベキ會社ノ定則ニ隨フベシ

第七款

本手数料並ニ問屋口銭ノ事

第一條 本商會ノ賣買ニ於ケル手数料ハ

生糸代價ノ千分ノ一、又製糸注文ニ

於ケル手数料ハ千分ノ一、又製糸注文ニ

方ヨリ收受スベシ

第二條 問屋口銭ハ依頼人トノ示談ニ任

スト雖モ本商會ニ收受スル手数料ニ應

シテ之ヲ取極メ前以テ取締役ニ申出テ

承認ヲ受ケ置クベシ

第八款

問屋心得ノ事

第一條 問屋ハ本商會ニ於テ定メタル規

則ヲ遵守スベシ

第二條 問屋等受渡ヲ為シ了リタル片ハ

其數並ニ直段ノ相違等之ナキ様各自必

ズ手帳ニ相記シ之ヲ本商會ノ帳記ト引

合セ割印ヲ受ケタル上退場スベシ若シ

之ヲ怠リ後ニ苦情ヲ申出ルモ一切取上

ゲサルベシ

第九款

營業時間並ニ休日ノ事

第一條 本商會營業ノ時間ハ毎日午前八

時ヨリ午後四時マデノ間ニ於テシ而シ

テ其時間ヲ前後長短スル時ハ必ス三日

以前ニ揭示スベシ

第二條 休業ハ毎月日曜日並ニ定式ノ祝日祭日ニ限ルベシ

第三條 臨時休會又ハ定例ノ休暇ヲ變更スル片ハ其時々必ス揭示スベシ

第十款

違約處分ノ事

第一條 手付金ヲ差入レテ買人ト為リ又ハ製糸ノ注文ヲ為シタル者著荷ノ上若シ日以内ニ其取引ヲ為シ得ザル片ハ該手付金ハ之ヲ没收シ而シテ第五款第二條ノ通之ヲ處分スベシ

第二條 賣買人共違約及ヒ不正ノ行為アル片ハ監督及ヒ支配人以上協議ノ上相

當ノ償ヲ差出サシムベシ

第三條 資本金ヲ借用シタル者若シ違約又ハ不正ノ行為アル片ニ之ヲ處分スルハ前條ノ如クナルベシ若シ其償却ヲ急ル片ハ保証人ニ逼リ之ヲ償却セシムベシ保証人ニ於テモ之ヲ急ル片ハ其持株ノ内ヲ没收シテ適宜ニ之ヲ賣却スベシ故ニ保証人トナル者ハ其償却ヲ了ルマテノ間ハ株券ヲ賣却又ハ質入抵當等ヲ為スルヲ禁ス

第四條 本商會ノ問屋ニシテ本商會ノ檢査ヲ受ズ私ニ賣買ヲ為シ又ハ製糸注文ノ取次ヲ為ス者アリテ其露顯シタル片

ハ違約人ヲ以テ相當ノ處分ヲ為スベシ

第十一款

臨時休會ノ事

第一條 本商會非常ノ災害ニ罹ルコトアラ

バ十日以内ニ假商會ヲ設ケ營業ヲ為ス

第十二款

規則増減改正ノ事

第一條 此營業上申合規則中増減改正ス

ベキ條件アルハ監督取締役以上ノ協
議ヲ以テ之ヲ加除更正スルコトヲ得ベシ

右營業上申合規則ハ本商會營業上何レモ

確守スベキ証據トシテ株主並ニ問屋一同

記名調印致候也



